

美しい心と強い体でよく考え夢と目標を実現する子

かしこい子 あたたかい子 たくましい子



知 風

小熊小学校学校だより

第 3 号

令和4年5月20日



日常生活が集会活動につながる

令和4年度も一ヶ月半が過ぎました。日頃から新型コロナウイルス対策をしていただける保護者の方、地域の方に感謝いたします。学校も安心・安全な生活できるよう換気・手指消毒など継続的に取り組んでいます。

さて、集団下校時は、十分な距離をとり黙ってグラウンドに集まります。企画委員は、「あいさつの号令」をかけます。だれもが、いつも大きな声でお話をしてくれます。

5/6の金曜日、体育委員がボールパスラリーの説明を行いました。やはり、十分なディスタンスをとって、体育館に集まりました。実演しながらの説明でしたが、マイクが無くても体育館にひびき、見る者を引き付けていました。どの姿もすばらしい姿だと感じます。これらの委員の子に共通しているのは、普段から声を出していることです。

学級では、普段の生活を向上させようと日々努力しており、それが上記の姿となって表れています。普段の生活から挨拶をしっかりとしているから当日も挨拶ができる、普段の生活から時間を守っているから当日も時間を守ることができるのです。

声の大きさに限らず、どの活動でも十分な力を発揮できるよう、その場だけでなく日頃から温かい応援やサポートをしていかなければいけないと感じます。特に、「あいさつ」については、保護者の方、地域の方のご協力をお願いいたします。

校長 番 美智雄

《4月の行事や活動》

○始業式・入学式

4月7日（木）に、始業式・入学式を行いました。

全校で集まるのは久しぶりでしたし、春休み明けの初日でしたが、進級した学年で、全校児童が早く静かに体育館に入場し、校長先生や、新しく着任した先生の話をも黙って聞くことができました。体育館中に、「新しい学年になって、更に頑張るぞ。」という空気が満ちていました。

今年度は、28人の1年生が入学しました。入学式では、緊張しながらもうれしそうな表情でお話を聞く姿が、とても微笑ましかったです。式の最後に、担任の「がんばります。」の声を合図に、全員が手を挙げて、「オー！」と元気よく掛け声をかけました。



○命を守り切る訓練（4／18）

本校では、毎年小熊新生防災会の方々をお招きして、防災教育を行っています。去年は、その様子が岐阜放送で放映されました。年に3回「命を守り切る訓練」を位置付け、毎回方法や内容を変えて、様々な状況を想定した避難の訓練を行っています。第1回目として、1年生もシェイクアウトの態勢をとったり、「お・は・し・も」を守って避難したりする方法を実際に体験しました。

○1年生を迎える会（4／21）

前半は、各教室で、テレビ放送を使って、児童が作成した学校紹介のビデオを視聴しました。後半は、5、6年生から1年生へのプレゼントとして、中庭で校歌を歌いました。全校児童が、温かく1年生を迎える気持ちが伝わりました。



○交通安全教室（4／21）

交通安全協会、羽島市役所生活安全課、小熊駐在所の方々にお越しいただき、交通安全について学びました。実際に学校の近くの道路を歩いて、横断歩道の渡り方や道路を歩くときの注意等、わかりやすく教えていただきました。ご家庭でも、交通安全について話題にしてください、声かけをお願いします。

○朝の活動「健康：目の体操」毎週火曜日

視力低下の予防や、周りの様子がよく見えるようになることでけがの予防、イメージ力・記憶力・判断力の向上等の効果が得られるようにする目的で、毎週全校で取り組んでいます。子供たちからは、「目の体操をすると、目がすっきりする。」という声がよく聞かれます。実際にけがをする子の数も減少しています。



《お知らせ》

・水泳の授業について

先月の学校だよりで水泳道具（水着等）の準備はお待ちくださいとお知らせしましたが、現在、プールの清掃後、水張りをした段階で、近日中に、業者によるろ過機の作動状況を確認する作業に入ります。その結果で、プールの使用の可否の判断をします。結果が分かり次第お知らせいたしますので、もうしばらくお待ちいただきますよう、お願いします。

・地域の方からの声

最近、地域の方や保護者の方から、うれしいお言葉をいただいております。「困ったことがあった時、小熊小のお子さんが、声をかけてくれて、とても親切にしてくれました。」また、「私のことは、知らない人なのに、どの子もあいさつをしてくれます。とてもうれしいです。」といった声です。その都度、児童に紹介しています。地域の皆様の温かいお言葉に感謝いたします。